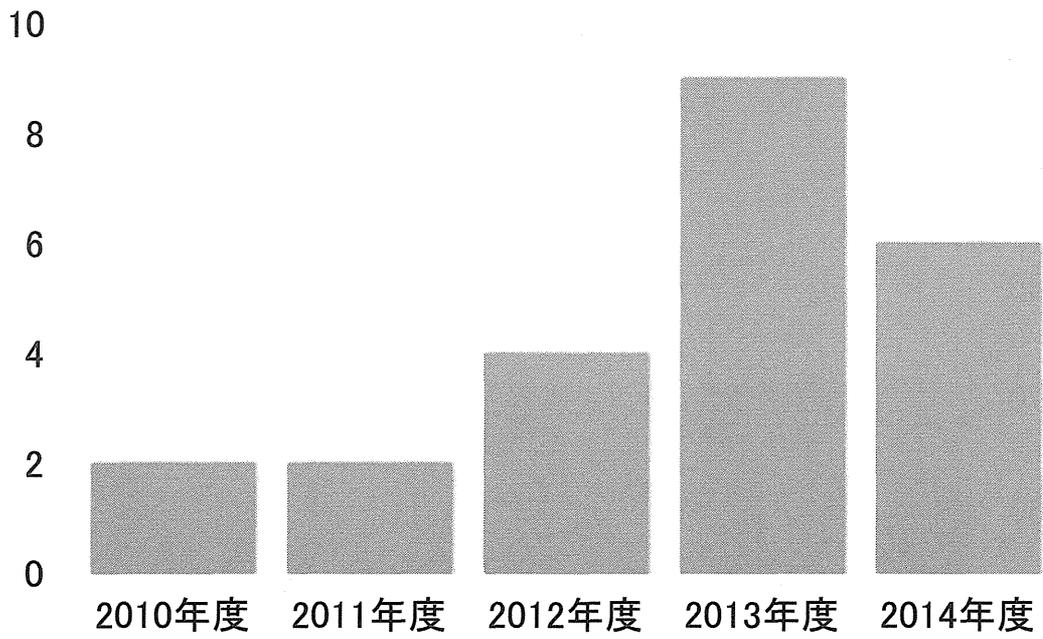
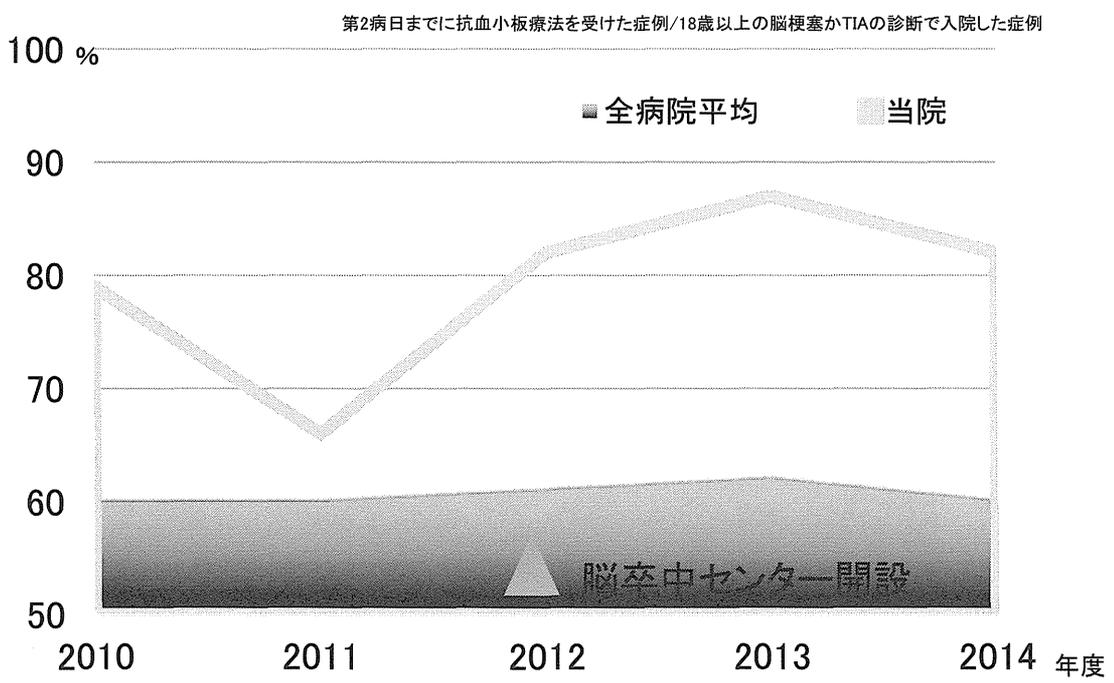


tPA使用例



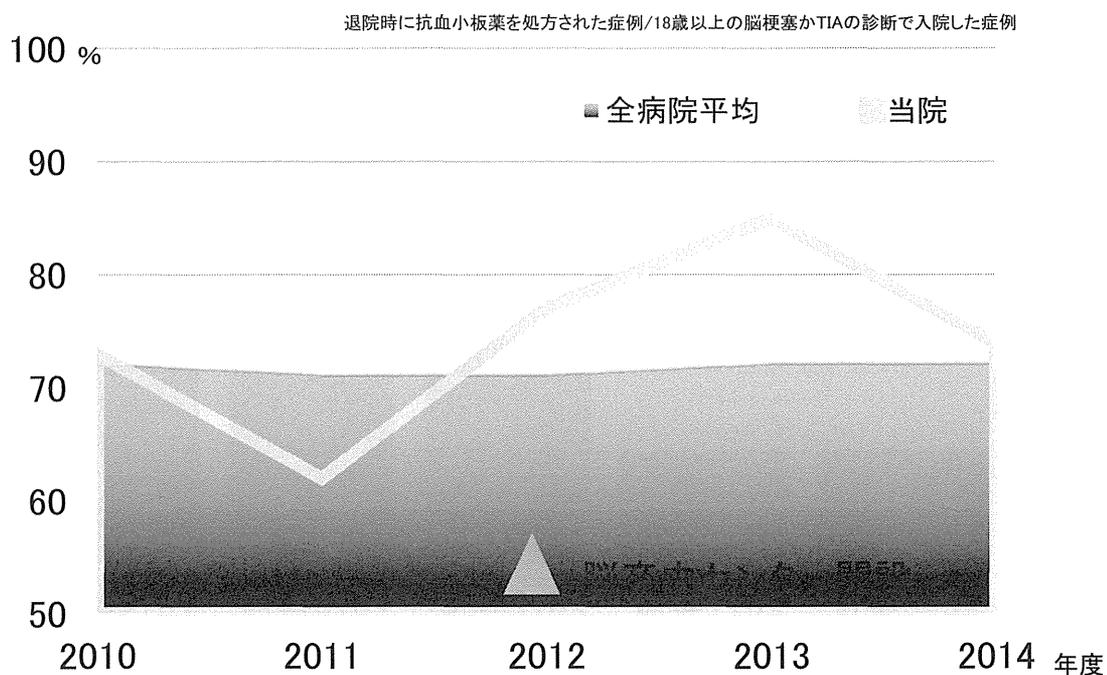
医療の質 ベンチマーク結果

・・脳梗塞(TIA含む)の診断で入院し、第2病日までに抗血小板療法を受けた症例の割合



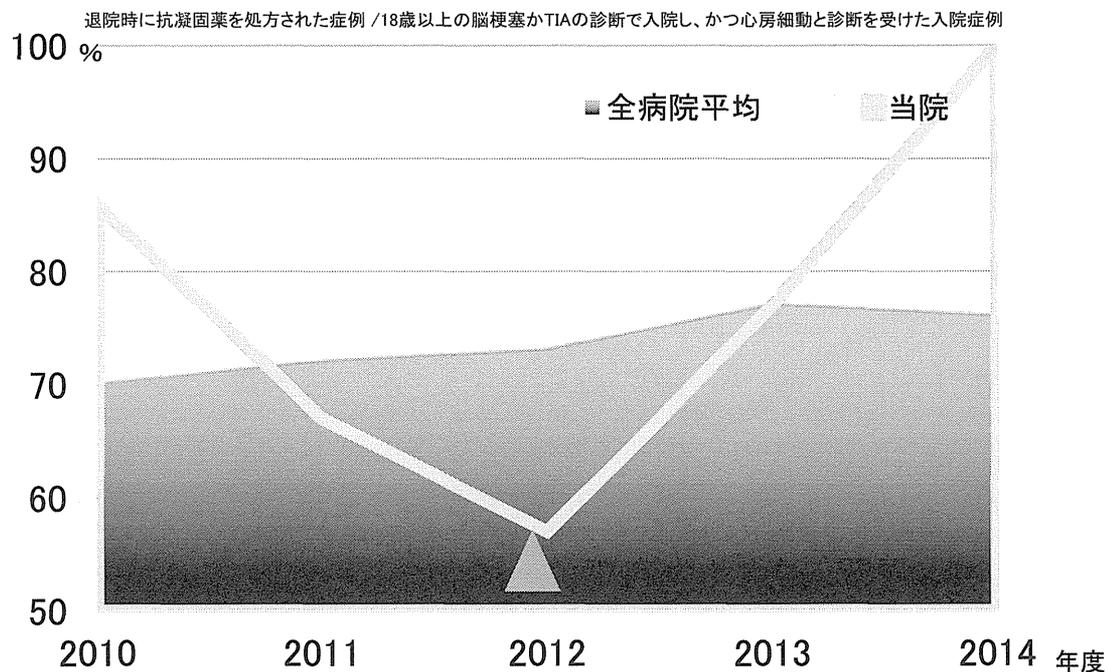
医療の質 ベンチマーク結果

・・脳梗塞(TIA含む)の診断で入院し、退院時に抗血小板薬を処方された症例



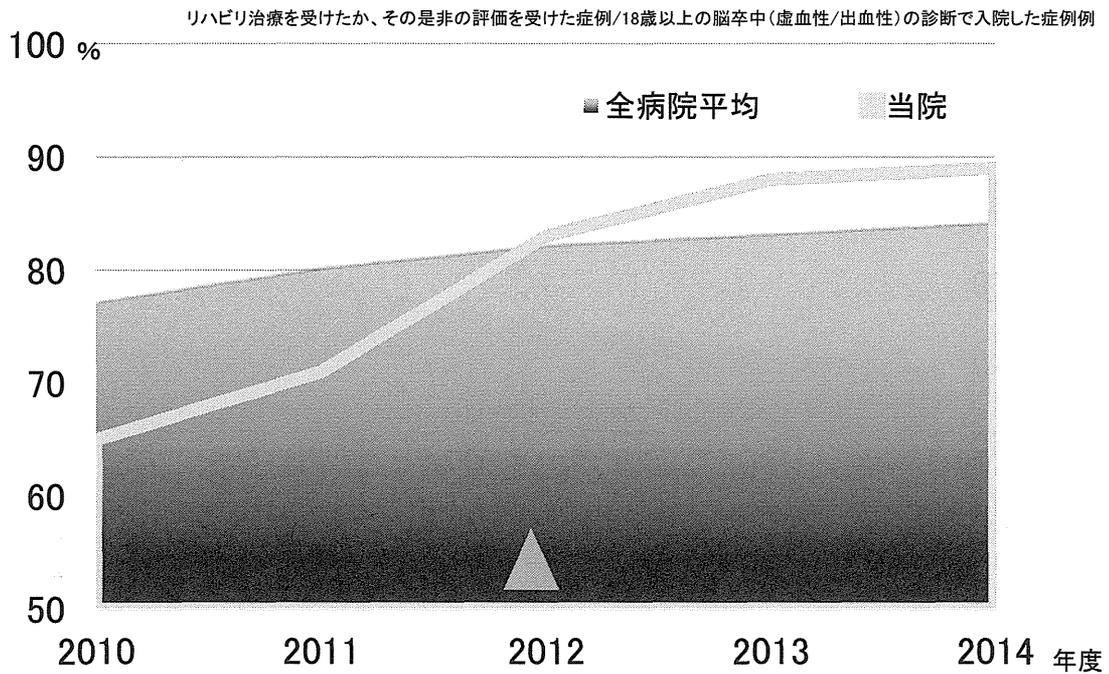
医療の質 ベンチマーク結果

・・心房細動を合併する脳梗塞(TIA含む)の診断で入院し、退院時に抗凝固薬を処方された症例



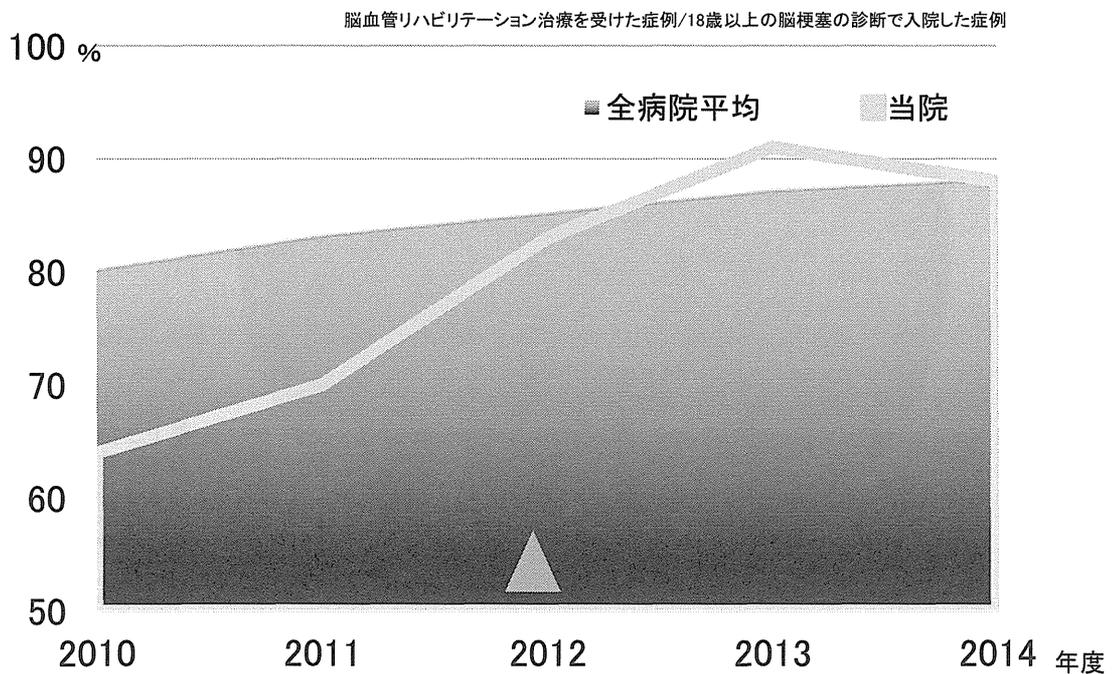
医療の質 ベンチマーク結果

・・脳卒中の診断で入院し、リハビリ治療・評価を受けた症例の割合



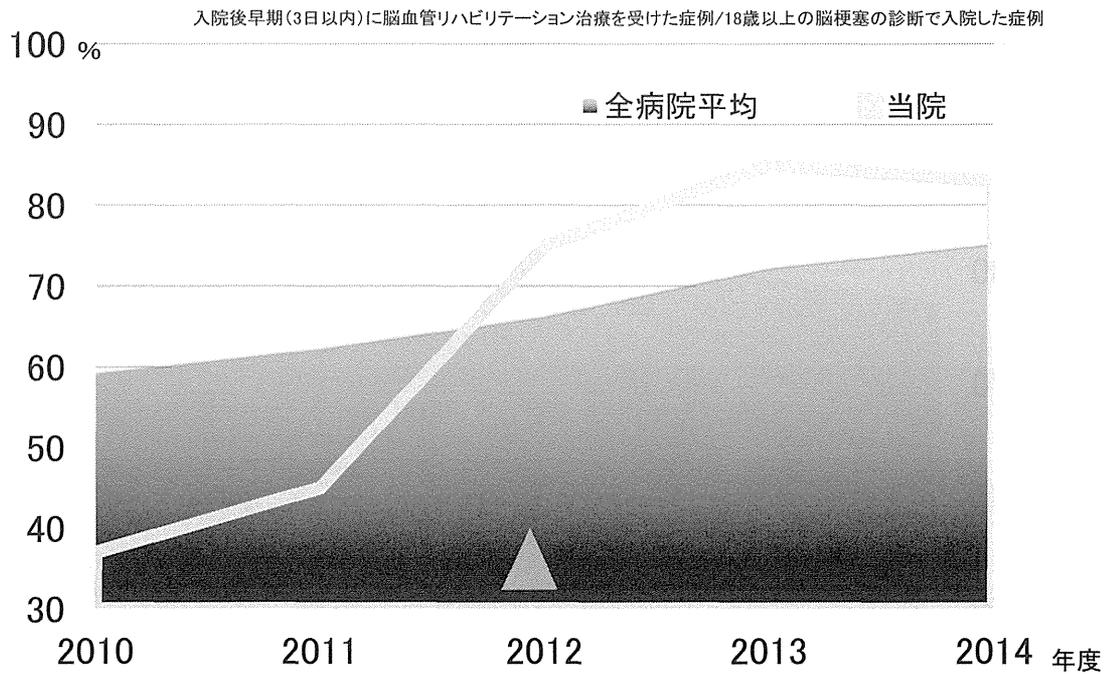
医療の質 ベンチマーク結果

・・脳梗塞の診断で入院し、リハビリ治療を受けた症例の割合

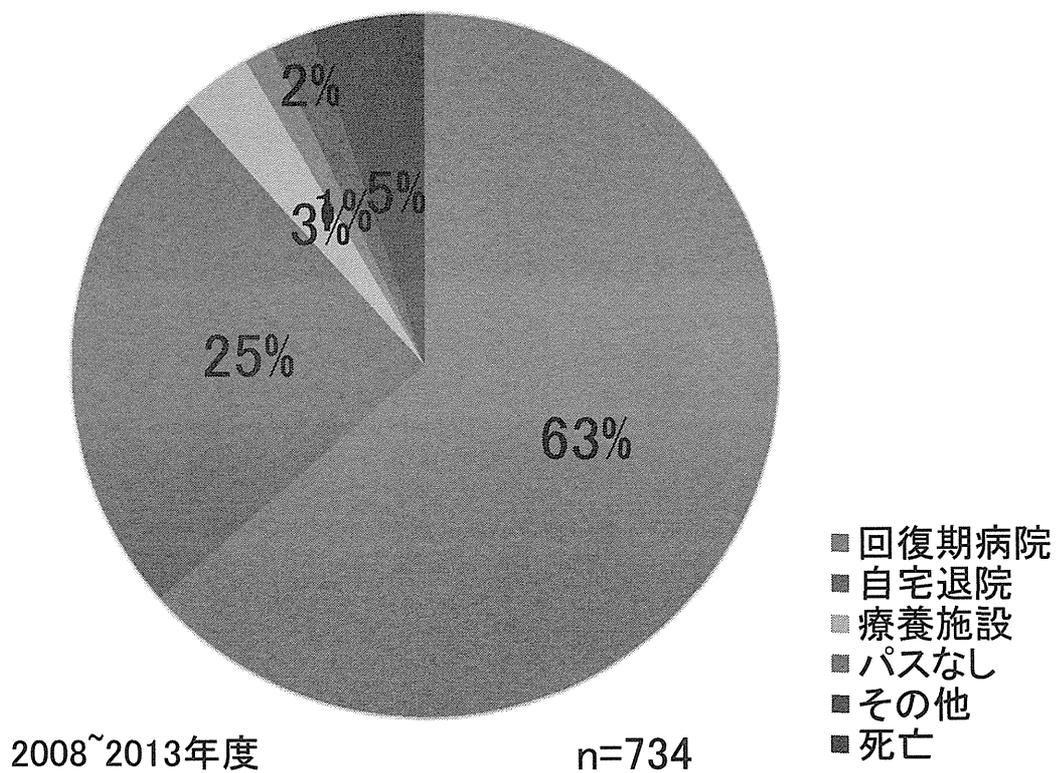


医療の質 ベンチマーク結果

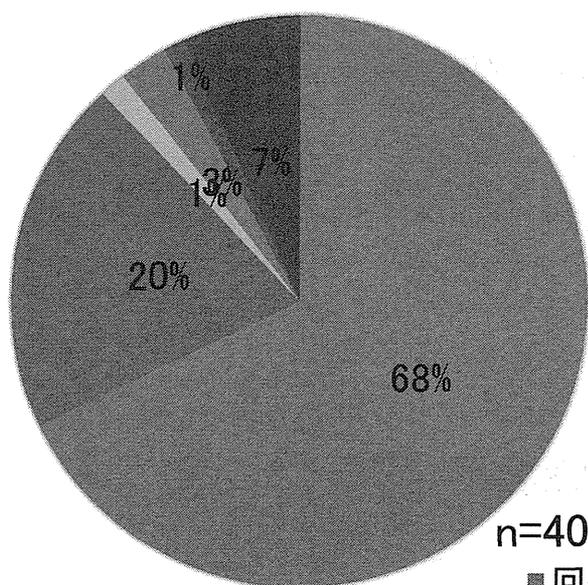
・・脳梗塞の診断で入院し、早期にリハビリ治療を受けた症例の割合



脳卒中連携パスの稼働実績



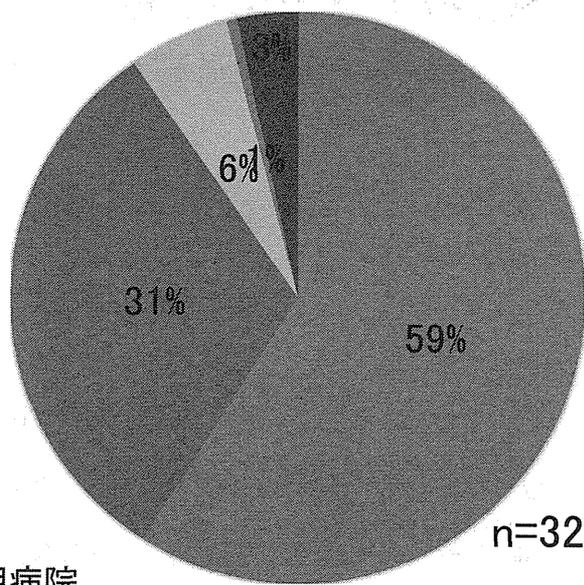
地域連携パス稼働の変遷



2008~2011年度

n=405

- 回復期病院
- 自宅退院
- 療養施設
- パスなし
- その他
- 死亡



2012~2013年度

n=329

問題点と今後の課題

今後の課題

- ・ **マンパワーの不足**

神経内科、脳卒中内科医の不在

	2001	2004	2005	2007	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
脳神経外科医	2	3	…	4	…	5	…	5	6	6	(7)
神経内科医	1	…	0	…	1	…	…	1	0	…	(…)

- ・ **これまでの治療の検証** ▲ 脳卒中センター開設
- ・ **循環器内科と連携で心血管系評価及び治療**
- ・ **脳卒中地域連携パスを利用した早期転院**

まとめ

- ・ **脳卒中センターを開設し、脳卒中治療、特に脳梗塞において質の改善が図れた。**
- ・ **脳卒中患者に対する早期リハビリテーション介入が、悉皆的に行えるようになった。**
- ・ **長期的運営にマンパワー特に内科医の拡充が危急の課題としてあげられる。**



インディケータ作成上の問題点と改善に向けて

—抑制データの取得を例に—

N2病院

事例_

2015/3/20

全日本病院協会

まずは、当院のご紹介から...

N2病院



平均在院日数 12.9日
初診患者紹介率 55%

- 病床数464床
- 内科・循環器科・消化器科・呼吸器科・神経内科・心療内科・小児科・外科・泌尿器科・整形外科・婦人科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科・脳神経外科・形成外科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・人間ドック
- 7対1入院基本料
- 臨床研修指定病院
- 地域医療支援病院
- DPC対象病院
- 労災指定病院
- 救急告示病院
- 地域災害拠点病院

N2病院の概要(1)

- ◆ N市A区(N市の東南部)最寄駅:地下鉄平針
- ◆ 1985年設立、民間病院(社会医療法人)
- ◆ Hグループの中核病院
- ◆ 許可ベッド数464床(実稼働395床)、診療科22科
- ◆ 職員 690名、医師 約100名
- ◆ 外来患者207,461人(H26年実績) = 851/日
- ◆ 入院患者112,216人(H26年実績) = 308/日
- ◆ 平均在院日数12.9日
- ◆ 年間救急車受入数(H26年実績) = 4,146台
- ◆ 二次救急、7対1看護基準、急性期病院

平成19年7月～DPC準備病院

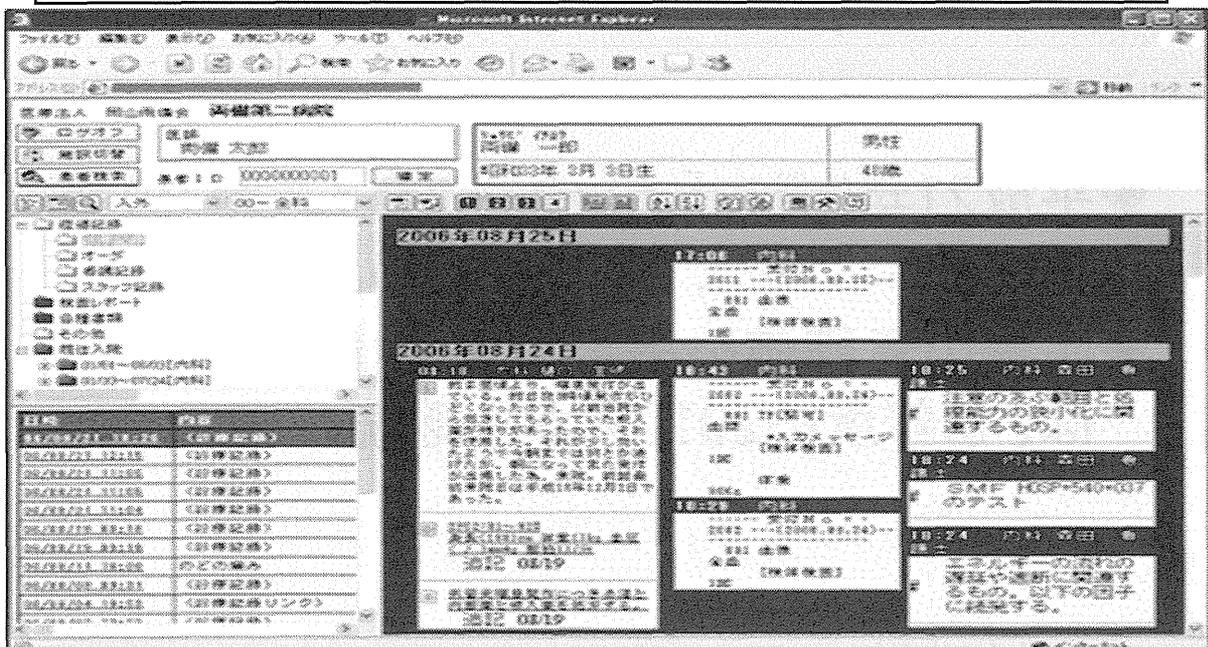
N2の概要(2)

- ◆ 地域医療支援病院
- ◆ 災害拠点病院
- ◆ 愛知県がん診療拠点病院
- ◆ 肝疾患専門医療機関

- ◆ 特定集中治療室・小児入院医療管理料3・急性期看護補助体制加算2・医師事務補助体制加算 25:1・夜間100対1急性期看護補助体制加算

平成21年4月～DPC対象病院

N2病院の概要(3)



両備システムズ社製電子カルテ